

県内経済の動き5月

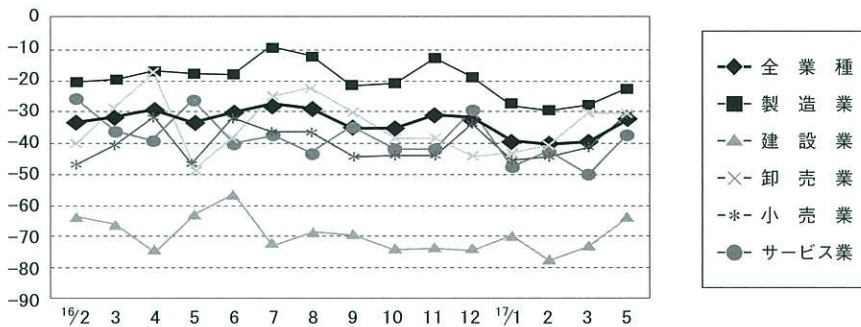
回復に転じた
動きが見られる

全産業

前年同月比については、業況D I値が-31.6となり3月に比べプラス7.6ポイント、生産・販売高(完成工事高)D I値は-22.8でプラス6.1ポイントとなり、いずれも上昇傾向を示した。3ヶ月先見通しについては、業況D I値が-22.6で3月に比べプラス6.2ポイント、生産・販売高は-0.4でプラス12.4ポイントと、こちらも明るい見通しが増えている。

営業利益と資金繰についても、前年同月比・3ヶ月先見通しのいずれも上昇傾向となっている。業種別の売上高・業況については、卸売業の売上高(前回比・3ヶ月先)と建設業の業況(3ヶ月先)が下降傾向を示しているものの、他の業種では改善傾向となっている(今回より、2ヶ月に1回の調査となりました)。

〈業況D I値の推移〉



	業況	生産・販売	営業利益	資金繰
今回	-31.6	-22.8	-36.7	-18.9
前回(3月)	-39.2	-28.9	-45.3	-26.6
前回比	7.6	6.1	8.6	7.7

	業況	生産・販売	営業利益	資金繰
今回	-22.6	-0.4	-28.7	-25.7
前回(3月)	-28.8	-12.8	-36.5	-29.0
前回比	6.2	12.4	7.8	3.3

製造業

前年同月比では、生産・販売高D I値は-18.7で3月に比べマイナス1.9ポイントとわずかな下降となったものの、業況D I値は-22.3でプラス5.8ポイントとなった。3ヶ月先の見通しでは、生産・販売高D I値は17.6でプラス18.1ポイント、業況D I値は-7.5で12.4ポイントといずれも大幅な上昇傾向を示している。業種別の前年同月比は下表の通りで、生産高の減少を示している業種が多くなっているものの、業況については一部の業種を除き改善傾向を示している。

業況(前年同月比)

	食料品	織物	繊維	木材製	家具装	紙製加	出版印	化学石	窯業土	鉄鋼	非鉄金	金属製	一般機	電気機	輸送機	精密機
今回	-29.5	-11.1	-42.9	-11.1	0.0	-33.3	-66.7	-33.3	-53.8	28.6	0.0	-12.5	-14.3	-23.3	0.0	0.0
前回(3月)	-40.0	-27.3	-57.1	-22.2	-66.7	-40.0	-100.0	-40.0	-10.0	33.3	16.7	-14.3	-14.3	-30.8	-14.3	0.0
前回比	10.5	16.2	14.2	11.1	66.7	6.7	33.3	6.7	▲43.8	▲4.7	▲16.7	1.8	0.0	7.5	14.3	0.0

生産高(前年同月比)

	食料品	織物	繊維	木材製	家具装	紙製加	出版印	化学石	窯業土	鉄鋼	非鉄金	金属製	一般機	電気機	輸送機	精密機
今回	-25.0	-22.2	-28.6	11.1	0.0	-33.3	-83.3	-33.3	-30.8	28.6	-25.0	0.0	-19.0	-20.0	0.0	0.0
前回(3月)	-8.6	-27.3	-14.3	-11.1	-66.7	-60.0	-70.0	0.0	-20.0	50.0	0.0	-4.8	-19.0	-38.5	28.6	33.3
前回比	▲16.4	5.1	▲14.3	22.2	66.7	26.7	▲13.3	▲33.3	▲10.8	▲21.4	▲25.0	4.8	0.0	18.5	▲28.6	▲33.3

(注1)各業種の数値はD I値にて表示している。D Iは「好転」、「変わらず」、「悪化」の問いに対し、「好転」と答えた%から「悪化」と答えた%を引いた値。

建設業

前年同月比では、完工高が25.7ポイントの大幅な上昇、業況も10.0ポイントの上昇となり改善傾向がみられた。3ヶ月先見通しについては、完工高がプラス15.8ポイントの上昇を示したものの、業況はマイナス6.6ポイントの下降となった。業種別では、「総合建設」では改善傾向が見られるが、「設備工事」で悪化傾向を示している。

	完工高 前年同月比	完工高 3ヶ月先	業況 前年同月比	業況 3ヶ月先
2月	-70.6	-47.1	-76.4	-68.6
3月	-77.6	-40.8	-73.5	-51.0
5月	-51.9	-25.0	-63.5	-57.6

卸売業

前年同月比では、3月に比べ売上高はマイナス3.9ポイントと若干下降、業況は1.4ポイントのわずかな上昇となった。3ヶ月先見通しについては、売上高がマイナス6.7ポイントと下降を示したものの、業況はプラス10.3ポイントと、やや大きな上昇を示している。業種別の売上高・業況(前年比)を見ると、「機械器具」・「建築材料」ではプラス傾向、「衣服」・「食料品」・「その他商品」ではマイナス傾向となっている。

	売上高 前年同月比	売上高 3ヶ月先	業況 前年同月比	業況 3ヶ月先
2月	-14.6	-6.1	-39.6	-29.2
3月	-14.3	-4.7	-31.0	-28.5
5月	-18.2	-11.4	-29.6	-18.2

小売業

前年同月比では、3月に比べ売上高がプラス11.0ポイント、業況はプラス9.7ポイントといずれも大幅な上昇傾向となった。3ヶ月先の見通しについては、売上高はプラス13.9ポイント、業況もプラス8.4ポイントと、こちらも大幅な上昇傾向を示している。

業種別の売上高・業況D I 値はまだ多くの業種でマイナス値を示しているものの、前回調査に比べると改善傾向がでてきているといえる。

	売上高 前年同月比	売上高 3ヶ月先	業況 前年同月比	業況 3ヶ月先
2月	-25.9	-6.8	-45.3	-26.1
3月	-30.5	-27.8	-40.3	-37.6
5月	-19.5	-13.9	-30.6	-29.2

サービス業

前年同月比では、3月に比べ売上高はプラス16.8ポイント、業況はプラス12.7ポイントといずれも上昇した。3ヶ月先見通しについては、売上高はプラス1.8ポイントとほぼ同じながら、業況はマイナス9.6ポイントとなり、やや厳しい見方になっている。業種別では、一部の業種を除き、売上高・業況D I ともにマイナス値を示している。

	売上高 前年同月比	売上高 3ヶ月先	業況 前年同月比	業況 3ヶ月先
2月	-38.3	6.6	-38.4	-26.6
3月	-34.5	-15.5	-50.0	-27.6
5月	-17.7	-13.7	-37.3	-37.2

振興部門から見た県内企業の動向

今月は、デジタル家電、電子部品、半導体の生産需要が若干上向き傾向とする企業が散見される。

また、前回に引き続き液晶、自動車、産業機械、工作機械関連は忙しいとする企業が多い。しかし、鋼材やアルミ材、ステンレス材の高騰も幾分和らいだものの、まだ受注単価に反映するまでに至らず、厳しいとする企業が見られる。

電子機器関連(主に弱電組立等)では、海外移管が進む中、設備投資等によって受注を維持している企業がある一方、手作業を生かして新分野へ活路を求める企業が徐々に増加する傾向が見られる等、厳しい状況が続いている。

調査の概要

平成17年5月時点調査(郵送法)

調査対象 県内39業種 1,000社

有効回答企業 407社(回答率40.7%)

業種内訳

製造業 188社 建設業 52社 卸売業 44社

小売業 72社 サービス業 51社

